



平成29年度の主な施策と予算額

★印は新規事業



魅力あるまちの創出

健康づくりの推進

- 市民けんこう大学開催事業 **113万円**
地域への健康づくり意識普及の原動力となる人材を育成します。
- 健康づくりチャレンジポイント事業 **156万円**
健康づくり事業への参加に対するポイント制度により、活動参加を促進します(達成者全員に市内共通商品券を贈呈)。
- 禁煙チャレンジ応援プラン助成事業 **52万円**
禁煙外来治療の受診者に対し、診療費および薬剤費の一部を助成します。
- 薬局を拠点とした健康づくり事業 **65万円**
市内の薬局で糖尿病検査および禁煙サポートを実施します。

にぎわいある都市拠点の整備

- 行田らしいまち並みづくりと賑わい創出事業 **9,233万円**
行田市駅周辺における地域資源を生かしたまち並み景観づくりを実施し、にぎわいの創出を図ります。
- ふるさとづくり事業 **2,349万円**
足袋蔵などの歴史的建築物の改修・活用事業に対して助成を行います。
- JR行田駅前広場周辺再整備事業 **4,550万円**
南の玄関口として魅力ある駅前を実現するため、一体的な整備を行います。

地域資源などの活用による交流人口の拡大

- 観光客誘致推進事業 **6,774万円**
「忍城おもてなし甲冑隊」による観光PR活動や観光案内所の運営などにより、観光客の誘致を促進します。
- ★行田創生RPG開発事業 **500万円**
行田市を舞台としたスマートフォン用ゲームアプリを開発します。
- 田んぼアート米づくり体験事業 **1,500万円**
事業を通じて米作振興や農業への理解を深めます(田んぼアート10周年)。
- 国登録有形民俗文化財資料整備事業 **368万円**
行田の基幹産業であった足袋産業に関する資料整理と調査を行います。



高齢者を対象にしたはつらつ教室の様子

安心安全の確保

地域づくりの推進

- 市民活動サポートセンター事業 **224万円**
市民活動サポートセンターを中心に協働のまちづくりを推進します。
- 循環バス運行事業 **8,892万円**
公共交通機関の利便性を確保するため、市内6コースの運行を維持します。
- ★デマンドタクシー利用助成事業 **3,316万円**
交通弱者(75歳以上の高齢者および障害者)の移動手段を確保するため、利用料金の一部を助成します。
- ★運転免許証自主返納者支援事業 **175万円**
運転免許証自主返納者の移動手段を確保するため、タクシー券を交付します。

適切なインフラの整備

- ★幹線道路整備事業 **1,000万円**
主要幹線道路整備(須加地区の調査測量委託)を行います。
- ★踏切道拡幅事業 **400万円**
行田市駅西側踏切(行田市No.1)の拡幅整備を行います。
- 橋りょう長寿命化事業 **5,200万円**
長寿命化計画に基づく橋りょう点検や修繕工事など実施します。
- 排水路等整備事業 **1億7,005万円**
側溝や排水路の改良工事の他、西新町などの出水対策を行います。

防災体制の強化

- 木造住宅耐震改修等補助事業 **65万円**
昭和56年以前建築の木造住宅の耐震診断・耐震改修費用の一部を補助します。
- 老朽空き家等解体補助事業 **150万円**
老朽化した空き家の解体を促進するため、工事費用の一部を補助します。
- 消防施設整備事業 **1億1,864万円**
消防車両の更新や消防団庁舎の改修を行います。
- 公共施設耐震化関連事業 **8,080万円**
中学校や産業文化会館、総合体育館の非構造部材等耐震改修工事などを実施します。



行田グリーンアリーナ外観

人口減少対策

企業誘致などによる雇用環境の創出

- 創業者支援助成事業 **720万円**
Uターン創業支援、後継者支援、第二創業支援により地域経済の活性化を図ります。
- 起業家支援助成事業 **1,494万円**
市内の空き店舗などを利用する新規起業者に、家賃および改装に要した費用の助成を行います。
- 企業立地促進事業 **1億8,429万円**
優遇措置などにより、企業が進出しやすい環境を整備し、優良企業の誘致や雇用の創出を図ります。
- エコノミックガーデニング事業 **1,987万円**
事業拡大における設備投資への補助や、企業情報交流サイトの運営など、地元中小企業が活躍できるビジネス環境を創出します。

特色ある教育の推進

- いじめ対策事業 **1,428万円**
「いじめそうだんホットライン」の設置、アンケートによる学校集団アセスメント、ネットパトロールなどを実施します。
- 小中学校英語活動推進事業 **5,245万円**
ネイティブの英語指導助手(ALT)を配置し、小・中学校全学年で英語活動を実施します。
- 少人数学級編制事業 **1億3,632万円**
市費負担教職員の任用により、小・中学校全学年について、国・県の基準を上回る35人以下学級とします。
- パワーアップサポーター配置事業 **1,101万円**
児童の学力と教師の指導力向上を図るため、ベテランの非常勤講師を市内小学校へ配置し、学力の向上を図ります。
- きらきらサポーター配置事業 **3,595万円**
小・中学校の特別支援学級などで、児童・生徒の学校生活をサポートします。
- 小中学校トイレ改修事業 **3億6,000万円**
平成25年度より小・中学校のトイレを計画的に改修しています。

平成29年度は、下忍・泉・桜ヶ丘・南河原小学校の工事を実施します。

- ★マイ足袋作製体験事業 **162万円**
小学3年生の「ぎょうだの学習」のまとめとして、マイ足袋作製体験学習を実施します。

子育て環境の充実

- 子育て世帯定住促進事業 **4,740万円**
子育て世帯が住宅を取得した場合に、奨励金や商品券の支給を行い、定住化の促進を図ります。
- 子ども医療費支給事業 **2億5,000万円**
中学校卒業までの通院費用と入院費用の無料化を継続します。
- 多子世帯給食費給付事業 **800万円**
市立小・中学校または特別支援学校に在籍している子どもを3人以上養育している保護者に対し、3人目以降の子どもについて学校給食費の補助(無償化)を実施します。
- 4か月児健診個別健診事業 **445万円**
子育て世帯の利便性向上を図るため、医療機関への委託による個別方式で実施します。



少人数学級の授業風景

その他の施策

- ふるさと納税促進事業 **1,858万円**
ふるさと納税専門ポータルサイト、クレジットカード決済の活用および記念品の充実などにより、ふるさと納税を促進します。
- 高場火葬炉改修事業 **2,078万円**
老朽化した斎場の火葬炉を順次更新します。
- 忍・行田公民館整備事業 **8,000万円**
旧館の解体および駐車場の整備を行います。



忍・行田公民館の旧館

▶問い合わせ 財政課財政担当(内線325・326)